

標 題

就農相談ミニツアー in 隠岐の島町

(ダイジェスト)

令和4年7月17日、隠岐の島町にて就農相談ミニツアーを開催し、園芸および畜産業に関心のある方が、東京から2名参加されました。隠岐の島町での暮らしや就農までの流れを紹介した後、就農時に研修先の候補となる園芸および畜産農家を訪問し、実際のハウス内や放牧場を案内しつつ作業内容等の説明を行いました。

隠岐地域では、園芸および畜産について将来のあるべき姿とその実現に向けた産地構想を策定し、その目標達成に向けて産地創生事業を推進しています。そこで、目標の一つである新たな担い手の確保につなげることを目的に、6月のオンライン産地ツアーに続いて今回、実際に来島し見学を希望される方へ向けて就農相談ミニツアーを開催しました。

当日は、東京から2名に参加いただきました。まず始めに隠岐の島町での暮らしや園芸および畜産の概要について説明し、就農までのスケジュール例や支援制度を紹介しました。続いて、町内で園芸を営むS氏を訪問し、ハウス内を紹介しつつ栽培管理方法やハウスの利用スケジュール等について説明いただきました。質疑応答時には、今後の出荷先の展望や隠岐の島町で園芸を行う利点に関してもお話いただきました。その後、和牛繁殖を営むM氏ご夫妻に牛舎や放牧地を案内しつつ日常の飼養管理作業を説明いただきました。また、就農当時の苦労やICT機器の活用による作業負担の軽減効果等についてもお話いただきました。一方的な配信が主であるオンラインでの産地ツアーと比べて、対話しつつ説明を行った今回のツアーは、詳細な話ができただけでなく、先輩農家自身の経営に対する情熱や将来の隠岐の島町農業への思いも参加者に伝えられたのではないかと思います。

今後は、参加者へのフォローアップを行うと共に、今回の経験を活かし、引き続き関係機関と連携して新たな担い手の確保に積極的に取り組んでいきます。



概要説明



ハウスでの説明



牛舎での説明